

令和2年度

事業報告書



Nara Visitors Bureau
一般財団法人 奈良県ビジターズビューロー

目 次

令和2年度事業報告

世界水準のDMOを目指して

| | |
|---|-----------|
| I インバウンド向け旅行商品の販売 | 1 |
| 1 外部専門人材の活用 | |
| 2 インバウンド旅行商品販売（オーダーメイド含む） | |
| 3 WEB運用業務 | |
| II 魅力ある観光地域づくり促進事業 | 2 |
| 1 国内旅行商品販売（オーダーメイド含む） | |
| （1）富裕層向け企画ツアー | |
| （2）Go To Travel キャンペーン | |
| （3）奈良県民限定いまなら。キャンペーン | |
| 2 ネット販売予約サイト（体験プログラム）商品販売 | |
| （1）予約販売サイト「Nara Experience.com」（「奈良体験.com」） | |
| （2）春日大社 参拝旅行企画 | |
| 3 旅行商品販売受託 | |
| （1）「うまし奈良めぐり実行委員会」事務局運営 | |
| （2）東大寺二月堂修一会（お水取り）セミナー | |
| 4 奈良ファン倶楽部 | |
| 5 奈良大和路カレンダー | |
| 6 アンテナショップ | |
| III 地域連携 DMO 推進事業 | 5 |
| 1 JR キャンペーン連携 | |
| 2 奈良県観光キャンペーン連携 | |
| 3 旅行商品等販売営業活動 | |
| 4 奈良県観光情報サイト管理運営 | |
| 5 商品企画支援 | |
| 6 全国広域観光振興支援 | |
| 7 観光インフォメーションセンター運営支援 | |
| 8 コンサルティング・受託業務 | |
| 9 各種行事への協賛 | |
| 10 猿沢イン旅行カウンターサービス | |
| IV コンベンション誘致・開催支援事業 | 9 |
| 1 コンベンション開催誘致支援事業 | |
| 2 国際コンベンション運営事業 | |
| 3 コンベンション関連団体連携 | |
| 財務諸表（収支計算書、貸借対照表、正味財産増減計算書、財産目録） | 11 |
| 監査報告書 | 22 |
| 役員名簿 | 23 |

(一財) 奈良県ビジターズビューロー

令和2年度 事業報告

世界水準のDMOをめざして

奈良県観光地域づくりの舵取りを担い、観光産業の振興と地域活性化を実現する組織として、旅行環境の変化に伴い多様化する訪日外国人ニーズを的確にとらえ、行き届いたサービスの提供はもちろん、奈良の魅力を自ら編纂し、県内各地への周遊促進に繋げ、地域の観光経済活性化に努めます。

I インバウンド向け旅行商品の販売

1 外部専門人材の活用

予算額：31,439 千円

決算額： 0 千円

観光庁のDMO支援メニューを活用し、外部専門人材からインバウンド向け旅行商品販売について助言を受けることで、旅行商品販売実績の向上及び地域への誘客を促進する事業を行いました。定期的なミーティングを実施し、専門家の助言を踏まえた改善に取り組みました。

◆助言を受けた専門家：株式会社 Chapter White 代表取締役社長 ホワイト 美佳 氏

2 インバウンド旅行商品販売（オーダーメイド含む）

予算額：4,620 千円

決算額： 2 千円

新型コロナウイルスを原因とする渡航禁止等により、全案件キャンセルとなりましたが、次年度以降のインバウンドの取組を目指し、新企画の造成を天川村及び御所市にて行いました。商品完成後は積極的な営業活動を展開しています。

3 WEB運用業務

予算額：3,300 千円

決算額：1,651 千円

オーダーメイドサイト及び予約サイトの検索順位を上昇させ、WEBサイトの認知度向上を図り、外国人観光客に対する情報環境の整備を行う事業です。国庫補助を活用し、検索順位の上昇や認知度向上を図る予定でしたが、国庫補助申請は採択されなかったため、本年度はサイトの保守管理を行いました。

Ⅱ 魅力ある観光地域づくり促進事業

1 国内旅行商品販売（オーダーメイド含む）

予算額：3,100 千円

決算額：2,889 千円

（1）富裕層向け企画ツアー

首都圏の富裕層向け企画「伊藤みろ先生と行く磨崖仏ツアー」を12月に実施予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大に伴い中止となりました。令和3年度以降は感染状況を鑑み「聖徳太子 1400 年御遠忌」や「大立山祭りに併せた四天王信仰」に関連したツアーを造成し、実施する予定です。

〈磨崖仏ツアー〉日程：12月4日～6日

人数：6名上限にて募集（※コロナにより催行中止）

（2）Go To Travel キャンペーン（実施期間：2020年7月～12月）

【第三者機関】第三者機関として登録。県内宿泊事業者の申請サポートや毎月の宿泊実績リストの作成、月次報告のサポートを行いました。
ゲストハウスを中心に31件の申込みがありました。

【旅行事業者】国内旅行者向けに専用ツアーを作成し販売しました。

取扱実績：4名

販売金額：190千円

（3）奈良県民限定いまなら。キャンペーン（実施期間：2020年11月～2021年2月）

ゲストハウス等の小規模宿泊施設と飲食店の食事を組み合わせた商品等を造成し、販売を実施しました。

取扱実績：177名

販売金額：3,003千円

2 ネット販売予約サイト（体験プログラム）商品販売

予算額：701千円

決算額：1,818千円

（1）予約販売サイト「Nara Experience.com」（「奈良体験.com」）

◆令和2年度販売実績：357千円

WEBでの販売は低調ながら、「ふふ奈良」の宿泊者限定ツアーが好評でした。

（2）春日大社 参拝旅行企画

「春日大社 参拝旅行企画」の旅行会社への販売促進や手配・精算業務を請け負うことにより手数料を徴収しました。

設定期間：令和2年4月～令和3年3月

取扱実績：1,670名

3 旅行商品販売受託

予算額：100 千円

決算額： 0 千円

(1) 「うまし奈良めぐり実行委員会」事務局運営

奈良県でのオフ期の宿泊滞在を促進するため、夏季（うまし夏めぐり）と冬季（うまし冬めぐり）の二季を中心に観光キャンペーンを展開しています。当ビューローでは、「うまし奈良めぐり実行委員会」事務局を運営し、商品の企画・広報・販売・オペレーション・精算業務等を行いました。

本年度は新型コロナウイルスの影響により、6月末までの全ての企画を催行中止とし、7月からは感染防止対策を徹底して通常どおり予約募集を再開しましたが、予約申込は低調なため、過去の参加者等へのDM送付や近隣府県を中心としたパンフレット配置等により誘客促進に努めました。

◆令和2年度販売目標（当初）：10,000名

①うまし夏めぐり 224名

設定期間：令和2年6月～9月及び4,5月での特別設定

取扱旅行会社：パーソナル（個人型商品10社（※うちWEB系3社）

エスコート（添乗員付き商品）1社、直販（WEB・電話）

プロモーションの状況：首都圏・九州・関西・その他過去に取扱のあった

関係旅行会社へメール・電話による情報提供を実施

②うまし冬めぐり 1,458名

設定期間：令和2年12月～令和3年3月及び令和2年10,11月の特別設定

取扱旅行会社：パーソナル（個人型商品10社（※うちWEB系4社）

エスコート（添乗員付き商品）10社、直販（WEB・電話）

プロモーションの状況：首都圏・九州・関西・その他過去に取扱のあった

関係旅行会社へメール・電話による情報提供を実施

改善事項：体験型や食事付きプログラムの充実、奈良県のトピックス（聖徳太子1400年遠忌等）に関連したプログラムの造成

(2) 東大寺二月堂修二会（お水取り）セミナー

奈良を代表する伝統行事の意義・歴史・行法を正しく伝えるセミナーを開催し、旅行会社及び地元宿泊施設の宿泊プラン等により販売するとともに、当ビューローが「東大寺二月堂修二会（お水取り）セミナー実行委員会」事務局を運営し、商品の企画・広報・販売・オペレーション・精算業務等を担いました。

本年度は、昨年度に続いて新型コロナウイルスの影響により開催を中止しました。

4 奈良ファン倶楽部

予算額：6,000 千円

決算額：2,974 千円

奈良のことを深く知りたい方のニーズに対応した「奈良ファン倶楽部」を運営し、会員向けの情報発信を行うとともに、テーマ性・ストーリー性のある会員向けの特別講座等を企画・実施しました。本年度は新型コロナウイルス感染防止を徹底した上でイベントを実施したほか、会員へのDM送付等により誘客促進に取り組みました。

◆令和2年度会員数：1,132名

◆解説付き特別拝観：6回（参加者数：120名）

◆奈良楽講座：0回（※コロナにより全企画催行中止）

◆解説付き歴史ウォーク：1回（参加者数：4名）

5 奈良大和路カレンダー

予算額：7,500 千円

決算額：8,574 千円

奈良の魅力のひとつである豊富な仏教美術品を広く周知し、来訪動機の喚起を目的に、本年度で25作目となる「奈良大和路カレンダー2021」の制作販売を実施しました。

販売価格：税込2,000円（一般販売価格）

税込1,500円（奈良ファン倶楽部・ビューロー会員価格）

送 料：1ヶ所につき500円（奈良ファン倶楽部会員については割引措置有り）

制作部数：8,000部

販売箇所：全国の書店、ミュージアムショップ等、WEB・郵便振込での通販

6 アンテナショップ

予算額：50,000 千円

決算額：32,095 千円

県が外国人向けの宿泊施設として運営する「奈良県外国人観光客交流館（奈良県猿沢イン）」において、県中南和をはじめとする県内全域の地場産品等を販売するアンテナショップ兼コンビニエンスストアを運営しています。

本年度は新型コロナウイルスの影響を受けて外国人をはじめとする観光客が激減しているところですが、現地でなければ入手が困難である地場産品を豊富に取り揃えて販売することにより、単なるコンビニではなく“アンテナショップ”としての機能充実を図りながら展開しました。また、お客様のニーズを反映して複合機の新規導入や店内レイアウトのリニューアル等を実施し、更なる利便性向上に努め、観光客はもちろん地域住民にも愛されるアンテナショップを目指して経営に取り組みました。

◆店舗名：ニューヤマザキデイリーストア奈良猿沢 Deer 店

◆場 所：奈良市池之町1番地 奈良県猿沢イン内

◆商品例：レインボーラムネ、天川村きりこ、地酒・地ビール等

Ⅲ 地域連携 DMO 推進事業

1 JR キャンペーン連携

予算額：5,000 千円

決算額：2,001 千円

首都圏からのより効果的な誘客促進を図るため、首都圏での PR 効果の高い JR 東海の「うまいうるわし奈良」キャンペーンと連動し、関連する県内主要社寺を中心に奈良の魅力ある歴史・文化等の観光資源を活用した商品造成及び広報宣伝に努めます。

本年度上半期は春の「うまいうるわし奈良」社寺である大神神社をテーマに、JR 東海ツアーズと連携した企画造成・販売を実施したものの、新型コロナウイルスの影響により全て催行中止となりました。下半期は長谷寺・聖林寺・談山神社・安倍文殊院を中心とした桜井市への着地型旅行を造成・販売しました。下半期についても、首都圏への緊急事態宣言発令により全ツアー催行中止となりましたが、引き続き商品販売を続けてまいります。

2 奈良県観光キャンペーン連携

予算額：5,000 千円

決算額：1,101 千円

奈良県との連携を強化し、県が主体として実施する「奈良県観光キャンペーン」と連携した県内主要社寺及び各地域の魅力ある観光資源の PR 等を展開するとともに、より販売効果の高い着地型旅行商品の造成に努めています。

本年度は、天川村の修験道をクローズアップした体験企画を造成し、その体験企画や修験道を紹介する PR 動画の制作を行いました。今注目されている「アドベンチャーツーリズム」の奈良県代表コンテンツとして、国内外への発信、誘客に注力してまいります。

更に、JR 西日本が主催するちょこっと関西歴史たび「世界遺産 薬師寺」キャンペーンに参画し、商品の企画・販売・オペレーション・精算業務等に協力することで、薬師寺への更なる誘客促進に努めました。

◆ちょこっと関西歴史たび「世界遺産 薬師寺」キャンペーン

設定期間：令和 2 年 12 月 12 日（土）～令和 3 年 3 月 7 日（日）

取扱実績：352 名

3 旅行商品等販売営業活動

予算額：6,850 千円

決算額：485 千円

対面での営業活動が難しい状況が続く中、「ツーリズム EXPO ジャパン 2020」オンライン商談会、並びに米国で行われたオンラインバーチャル旅行博「2020 VIRTUAL TRAVEL & ADVENTURE SHOW」に出展しました。

また、次年度の関西観光本部での訪日旅行プロモーション「THE EXITING KANSAI」にて奈良県中部～三重県伊勢神宮エリアのプロモーションが内定し、本年度は御所市での着地型旅行商品造成を進めており、次年度に向けて事業推進中です。

更に、with コロナ期においても地域経済活動を維持し、持続的な地域の収益源となるオンラインツアーを実施できるよう、観光庁の「令和2年度世界水準のDMO形成促進事業」において「3ヶ月で商品化を目指す！オンラインツアー構築&実践講座」に参加しました。

4 奈良県観光情報サイト管理運営

予算額：4,757千円

決算額：4,761千円

奈良県観光公式サイト「あをによし奈良旅ネット」を管理運営し、県内の社寺・市町村・交通事業者等から収集した観光情報を発信することで、観光客の利便性向上や情報収集満足度を高めるとともに、誘客促進に繋がっています。

本年度も各種催事等についての情報発信を図るため、日々の情報収集及び情報更新に努めました。また「いまなら。キャンペーン」の告知ページを作成し、県民による県内周遊観光の促進に努める等、県の観光政策との連携を図りました。

本年度は新型コロナウイルスの影響により、PV数も例年に比べ減少傾向でした。

◆令和2年度PV数：9,464,994PV

5 商品企画支援

予算額：650千円

決算額：635千円

奈良県の補助事業メニューで旅行商品等の企画を行いました。

6 全国広域観光振興支援

予算額：2,200千円

決算額：2,201千円

公益社団法人日本観光振興協会が実施する広域連携による観光振興（観光展の開催、観光資料の作成）、人材の育成等の事業に参画しています。

本年度はコロナ禍において実施可能な範囲での事業展開に参画しました。

- ◆日本観光振興協会関西支部「関西観光展」への参画（※コロナにより開催中止）
- ◆観光ガイドマップ「ウェルカム関西」への観光情報提供
- ◆観光セミナー等への参加（※WEB開催等）

7 観光インフォメーションセンター運営支援

予算額：8,400千円

決算額：7,904千円

奈良県からの補助により、観光インフォメーションセンター2ヶ所（夢風ひろば内・東大寺内）を運営しています。新型コロナウイルス対策により4月下旬～5月は案内所を閉鎖し、6月から通常どおり業務を再開しました。当面は外国人観光客が見込めない状況であることから、国内外を問わず総合的な観光案内業務を実施し、旅行者の更なる利便性向上に努めました。

◆来館者数（夢風ひろばは外国人のみカウント、東大寺内は来館者数）

夢風ひろば 4～5月：休館 6月：24名 7月：56名 8月：62名 9月：51名
10月：50名 11月：118名 12月：53名 1月：14名 2月：49名
3月：126名

東大寺内 4月：2,514名 5月：休館 6月：2,076名 7月：2,769名
8月：4,346名 9月：5,486名 10月：7,626名 11月：7,526名
12月：3,071名 1月：1,202名 2月：1,587名 3月：3,410名

8 コンサルティング・受託業務

予算額：58,760千円

決算額：51,680千円

地域連携DMOとして、あらゆる観光産業に関する業務の企画・運営・アドバイスを
行うコンサルティング業務と、イベント及び市町村の観光案内所等の管理運営業務を
受託することにより、地域観光経済の活性化に繋がっています。

[かしはらナビプラザ] 管理運営

令和2年4月より指定管理者として「橿原市観光交流センター（かしはらナビプラザ）」を管理運営し、来館する観光客並びに近隣市民の観光交流スペースとして大和八木駅周辺の賑わいづくり推進に繋げるため、2階イベントスペースやレンタサイクル事業等の効果的な活用に努めました。

本年度は新型コロナウイルスの影響により4月下旬～5月は一部を除き閉鎖するなど、例年に比べ来館者が大幅に減少している状況であるため、近隣住民や学生等が気軽に活用できる交流スペースとして館内の大幅リニューアルを進めるとともに、「イルミネーションINかしはら」や「Yes 21 ふれあいフェス 2020」・「子どもウィンターパレード」等の地元イベントにも積極的に参画し、地域の賑わいづくり推進に努めました。

[十津川村との連携事業]

十津川村インバウンド受入協議会から研修業務を受託し、旅行業研修等、現地でのスキルアップ研修会を計3回実施しました。

- 〈研修会〉・1回目：令和2年9月2日（水） 参加者4名
- ・2回目：令和2年12月24日（木） 参加者10名
- ・3回目：令和3年2月26日（金） 参加者10名

[マーケティング研修会の実施運営]

「知れば知るほど奈良はおもしろい」実行委員会と連携し、マーケティング研修会の実施運営を行いました。県内自治体等の産業・観光部門関係者向けに、奈良春日野国際フォーラム麓、大淀町文化会館、ミグランス（橿原市役所分庁舎）の3会場で実施し、年度末にも関わらず3日間で合計39名（19市町村・7団体）が参加しました。

◆講師：株式会社 Intheory 代表取締役 村木 智裕 氏（元せとうち DMO CMO）

- ①会 場：奈良春日野国際フォーラム麓
実施日：令和3年2月24日（水）
参加者：15名（6市町村・2団体）、
オンライン参加者：5名（2市町村・1団体）
- ②会 場：大淀町文化会館
実施日：令和3年3月3日（水）
参加者：12名（7市町村・2団体）
- ③会 場：ミグランス（橿原市役所分庁舎）
実施日：令和3年3月4日（木）
参加者：7名（4市町村・2団体）

[世界水準のDMO形成促進事業]

DMOの安定的な運営資金確保のため、「DMO財源開発（計画）研究セミナー」を受講し、財務責任者としての成功事例や経営ノウハウを習得することにより、中長期財源計画の策定を目指します。

9 各種行事への協賛

予算額：1,200千円

決算額：592千円

奈良県内に誘客促進を図る関連団体及び各種行催事への協賛、実行委員会等への参画による側面支援を実施しています。本年度はコロナ禍による各種行催事の中止及び自粛による規模縮小等が続く中、協賛可能な範囲において側面支援を行いました。

10 猿沢イン旅行カウンターサービス

予算額：637 千円

決算額：443 千円

奈良県猿沢イン内に旅行カウンターを設置し、来訪する観光客に対して県内旅行の手配業務及び各種交通チケットの販売等を行うとともに、体験プログラム等の提案を行いました。

IV コンベンション誘致・開催支援事業

1 コンベンション開催誘致支援事業

予算額：9,894 千円

決算額：3,871 千円

本年度は新型コロナウイルスの影響により案件の大半が中止及び延期となりましたが、県 MICE 推進室と連携して奈良県立医科大学、奈良先端科学技術大学院大学のコンベンション開催の決定権を持つキーパーソンを重点的に訪問し、次年度以降の案件獲得及び情報収集に努めるとともに、令和 2 年 4 月に開業した奈良県コンベンションセンターの周知、並びに利用促進を図りました。また、現地視察の受け入れや打合せを進めるとともに、アトラクション・エクスカージョン・ユニークベニュー・テクニカルビジット等の提案も含めてコンベンション開催支援の拡充に努めました。

2 国際コンベンション運営事業

予算額：9,754 千円

決算額：4,147 千円

経済効果の高い国際会議を中心とした誘致支援活動を展開していましたが、国際コンベンションも同様に新型コロナウイルスの影響で本年度の開催はハイブリッド会議での 1 件のみとなりました。延期案件については取りこぼしのないよう各関連事業者と連携し、次年度以降の日程調整や会場の確保に努めました。

また、県 MICE 推進室と連携して次年度以降の国際コンベンション案件の情報収集並びに現地視察・打合せ等の受け入れを進めるとともに、アトラクション・エクスカージョン等で活用出来る体験プログラムの提案を積極的に展開し、今後の国際コンベンション誘致促進に努めました。

【令和 2 年度誘致支援実績】

◆上半期（4～9 月）：4 件（国内：4 件、国際：0 件、スポーツ：0 件）

◆下半期（10～3 月）：15 件（国内：13 件、国際：1 件、スポーツ：1 件）

※令和 2 年度→令和 3 年度以降への延期件数：31 件（国内：20 件、国際：11 件）

3 コンベンション関連団体連携

予算額：1,200 千円

決算額：1,202 千円

本年度は新型コロナウイルスの影響により各種行催事の中止及び自粛による規模縮小が続き、また「各種行事への協賛（Ⅲ―9）」事業と重複することから、協賛金支出の削減を図りました。また、新たに今まで県内で受入が出来ていなかった MICE 案件（インセンティブ・イベント）の情報収集及び現地視察の受け入れに努めるとともに新たな MICE 誘致促進に向けて MICE 関連旅行会社等のキーパーソンを招聘したファミトリップを実施しました。

【MICE ファムトリップ】

奈良市内を中心に MICE 施設、宿泊施設、食事場所、文化体験プログラム等を視察

〈1回目〉

実施日：令和2年12月14日（月）～16日（水）

招聘者：欧米をターゲットとする MICE 関連旅行会社 4名

〈2回目〉

実施日：令和3年3月15日（月）～16日（火）

招聘者：インセンティブ関連旅行会社 1名

令和2年度収支計算書
令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

(単位:円)

| 科目 | R2年度 補正予算 | R2年度 決算 | 増減 |
|----------------------------|--------------------|--------------------|---------------------|
| I. 事業活動収支の部 | | | |
| 1. 事業活動収入 | | | |
| 国庫補助金(観光庁) | 31,439,000 | 327,274 | △ 31,111,726 |
| 国庫補助金(環境省) | 13,000,000 | 0 | △ 13,000,000 |
| 奈良県補助金(人件費) | 89,744,000 | 88,840,671 | △ 903,329 |
| 奈良県補助金(事業費) | 24,027,000 | 17,988,632 | △ 6,038,368 |
| 奈良県観光情報サイト管理運営 | 4,757,000 | 4,757,000 | 0 |
| 商品企画支援 | 650,000 | 634,680 | △ 15,320 |
| コンベンション開催誘致支援 | 9,894,000 | 3,870,952 | △ 6,023,048 |
| 全国広域観光振興支援 | 2,200,000 | 2,200,000 | 0 |
| 観光インフォメーションセンター運営支援 | 6,526,000 | 6,526,000 | 0 |
| 奈良市負担金 | 20,954,000 | 15,347,474 | △ 5,606,526 |
| 国際コンベンション開催助成金 | 5,100,000 | 0 | △ 5,100,000 |
| 運営事業補助 | 14,654,000 | 14,147,474 | △ 506,526 |
| コンベンション関連団体との連携 | 1,200,000 | 1,200,000 | 0 |
| 商工会議所補助金 | 556,000 | 556,000 | 0 |
| 会費収入 | 11,088,000 | 10,148,000 | △ 940,000 |
| 基本財産運用収入 | 1,520,000 | 1,611,506 | 91,506 |
| 受託事業売上 | 77,111,000 | 77,515,540 | 404,540 |
| 猿沢イン旅行カウンターサービス | 1,650,000 | 1,540,000 | △ 110,000 |
| コンサルティング・受託事業 | 74,861,000 | 75,424,432 | 563,432 |
| 旅行商品受託販売手数料 | 600,000 | 551,108 | △ 48,892 |
| 事業売上 | 77,400,000 | 46,030,825 | △ 31,369,175 |
| インバウンド旅行商品販売収入(オーダーメイド含む) | 6,000,000 | 0 | △ 6,000,000 |
| 国内旅行商品販売(オーダーメイド含む) | 5,000,000 | 3,728,718 | △ 1,271,282 |
| ネット販売予約(体験プログラム)商品販売 | 900,000 | 1,922,694 | 1,022,694 |
| アンテナショップ販売収入 | 50,000,000 | 27,746,157 | △ 22,253,843 |
| コンベンション関連事業収入(エクスカージョン等含む) | 2,000,000 | 0 | △ 2,000,000 |
| 奈良ファン倶楽部会費収入 | 6,000,000 | 3,702,000 | △ 2,298,000 |
| 大和路カレンダー販売収入 | 7,500,000 | 8,931,256 | 1,431,256 |
| その他 | 120,000 | 2,669,899 | 2,549,899 |
| 事業活動収入合計 | 346,959,000 | 261,035,821 | △ 85,923,179 |

令和2年度収支計算書
令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

(単位:円)

| 科目 | R2年度 補正予算 | R2年度 決算 | 増減 |
|-------------------------|--------------------|--------------------|----------------------|
| 2. 事業活動支出 | | | |
| インバウンド向け旅行商品の販売 | 39,359,000 | 1,653,460 | △ 37,705,540 |
| 外部専門人材の活用 | 31,439,000 | 0 | △ 31,439,000 |
| インバウンド旅行商品販売(オーダーメイド含む) | 4,620,000 | 2,460 | △ 4,617,540 |
| WEB運用業務 | 3,300,000 | 1,651,000 | △ 1,649,000 |
| 魅力ある観光地域づくり促進事業 | 80,401,000 | 48,349,391 | △ 32,051,609 |
| 国内旅行商品販売(オーダーメイド含む) | 3,100,000 | 2,888,621 | △ 211,379 |
| ネット販売予約サイト(体験プログラム)商品販売 | 701,000 | 1,817,643 | 1,116,643 |
| 旅行商品販売受託 | 100,000 | 0 | △ 100,000 |
| 国立公園等への誘客の推進 | 13,000,000 | 0 | △ 13,000,000 |
| 奈良ファン倶楽部 | 6,000,000 | 2,974,057 | △ 3,025,943 |
| 奈良大和路カレンダー | 7,500,000 | 8,574,065 | 1,074,065 |
| アンテナショップ | 50,000,000 | 32,095,005 | △ 17,904,995 |
| 地域連携DMO推進事業 | 93,454,000 | 71,802,008 | △ 21,651,992 |
| JRキャンペーン連携 | 5,000,000 | 2,000,990 | △ 2,999,010 |
| 奈良県観光キャンペーン連携 | 5,000,000 | 1,100,550 | △ 3,899,450 |
| 旅行商品等販売営業活動 | 6,850,000 | 485,059 | △ 6,364,941 |
| 奈良県観光情報サイト管理運営 | 4,757,000 | 4,761,084 | 4,084 |
| 商品企画支援 | 650,000 | 634,680 | △ 15,320 |
| 全国広域観光振興支援 | 2,200,000 | 2,200,550 | 550 |
| 観光インフォメーションセンター運営支援 | 8,400,000 | 7,903,553 | △ 496,447 |
| コンサルティング・受託業務 | 58,760,000 | 51,680,031 | △ 7,079,969 |
| 各種行事への協賛 | 1,200,000 | 592,420 | △ 607,580 |
| 猿沢イン旅行カウンターサービス | 637,000 | 443,091 | △ 193,909 |
| コンベンション誘致・開催支援事業 | 20,848,000 | 9,220,712 | △ 11,627,288 |
| コンベンション開催誘致支援事業 | 9,894,000 | 3,870,952 | △ 6,023,048 |
| 国際コンベンション運営事業 | 9,754,000 | 4,147,474 | △ 5,606,526 |
| コンベンション関連団体連携 | 1,200,000 | 1,202,286 | 2,286 |
| 管理費 | 119,964,000 | 122,052,568 | 2,088,568 |
| 人件費(奈良県補助) | 89,744,000 | 88,840,671 | △ 903,329 |
| 人件費(奈良市補助) | 10,000,000 | 10,145,849 | 145,849 |
| 人件費 | 15,220,000 | 13,412,196 | △ 1,807,804 |
| 管理費 | 5,000,000 | 9,653,852 | 4,653,852 |
| 事業活動支出合計 | 354,026,000 | 253,078,139 | △ 100,947,861 |
| 事業活動収支差額 | △ 7,067,000 | 7,957,682 | 15,024,682 |

令和2年度収支計算書
令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

(単位:円)

| 科目 | R2年度 補正予算 | R2年度 決算 | 増減 |
|--------------------|--------------------|----------------------|----------------------|
| Ⅱ. 投資活動収支の部 | | | |
| 1. 投資活動収入 | 0 | 0 | 0 |
| 2. 投資活動支出 | 0 | 0 | 0 |
| 投資活動収支差額 | 0 | 0 | 0 |
| Ⅲ. 財務活動収支の部 | | | |
| 1. 財務活動収入 | | | |
| 短期借入金 | 0 | 0 | 0 |
| 財務活動収入計 | 0 | 0 | 0 |
| 2. 財務活動支出 | | | |
| 短期借入金弁済 | 0 | 236,000,000 | 236,000,000 |
| 財務活動支出計 | 0 | 236,000,000 | 236,000,000 |
| 財務活動収支差額 | 0 | 236,000,000 | 236,000,000 |
| Ⅲ. 予備費支出 | 0 | 0 | 0 |
| 当期収支差額 | △ 7,067,000 | △ 228,042,318 | △ 220,975,318 |
| 前期繰越収支差額 | 11,808,234 | 247,808,234 | 236,000,000 |
| 次期繰越収支差額 | 4,741,234 | 19,765,916 | 15,024,682 |

収支計算書に対する注記

1. 資金の範囲

資金の範囲には、下記の科目を含めている。

なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

現 金
 普通預金
 郵便貯金
 未収金
 前払金
 立替金
 貯蔵品
 未払金
 前受金
 前受会費
 預り金
 賞与引当金
 仮受金

2. 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

(単位：円)

| 科 目 | 当期末残高 | 前期末残高 |
|----------|------------|-------------|
| 現金預金 | | |
| 現金 | 925,517 | 915,061 |
| 普通預金 | 38,878,497 | 16,673,580 |
| 郵便貯金 | 6,314,791 | 756,000 |
| その他流動資産 | | |
| 未収金 | 17,394,639 | 267,405,052 |
| 前払金 | 309,024 | 18,560 |
| 立替金 | 96,119 | 333,928 |
| 貯蔵品 | 109,255 | 172,815 |
| 流動資産合計 | 64,027,842 | 286,274,996 |
| 未払金 | 36,783,203 | 35,408,627 |
| 前受金 | 0 | 13,000 |
| 前受会費 | 2,274,000 | 2,544,000 |
| 預り金 | 169,607 | 501,135 |
| 賞与引当金 | 5,035,116 | 0 |
| 仮受金 | 0 | 0 |
| 流動負債合計 | 44,261,926 | 38,466,762 |
| 次期繰越収支差額 | 19,765,916 | 247,808,234 |

貸借対照表

令和 3年 3月31日現在

(単位：円)

| 科 目 | 当 年 度 | 前 年 度 | 増 減 |
|-------------------|----------------|----------------|--------------|
| I 資産の部 | | | |
| 1 流動資産 | | | |
| 現金預金 | 46,118,805 | 18,344,641 | 27,774,164 |
| 未収会費 | | 300,000 | -300,000 |
| 未収金 | 17,394,639 | 267,105,052 | -249,710,413 |
| 前払金 | 309,024 | 18,560 | 290,464 |
| 立替金 | 96,119 | 333,928 | -237,809 |
| 貯蔵品 | 109,255 | 172,815 | -63,560 |
| 商品 | 1,496,239 | 3,639,501 | -2,143,262 |
| 流動資産合計 | 65,524,081 | 289,914,497 | -224,390,416 |
| 2 固定資産 | | | |
| (1) 基本財産 | | | |
| 投資有価証券 | 200,000,000 | 100,000,000 | 100,000,000 |
| 定期預金 | 18,500,000 | 118,500,000 | -100,000,000 |
| 基本財産合計 | 218,500,000 | 218,500,000 | |
| (2) 特定資産 | | | |
| (3) その他固定資産 | | | |
| 保証金 | 3,700,000 | 3,700,000 | |
| その他固定資産合計 | 3,700,000 | 3,700,000 | |
| 固定資産合計 | 222,200,000 | 222,200,000 | |
| 資産の部合計 | 287,724,081 | 512,114,497 | -224,390,416 |
| II 負債の部 | | | |
| 1 流動負債 | | | |
| 未払金 | 36,783,203 | 35,408,627 | 1,374,576 |
| 前受金 | | 13,000 | -13,000 |
| 前受会費 | 2,274,000 | 2,544,000 | -270,000 |
| 預り金 | 169,607 | 501,135 | -331,528 |
| 短期借入金 | | 236,000,000 | -236,000,000 |
| 賞与引当金 | 5,035,116 | | 5,035,116 |
| 流動負債合計 | 44,261,926 | 274,466,762 | -230,204,836 |
| 2 固定負債 | | | |
| 負債の部合計 | 44,261,926 | 274,466,762 | -230,204,836 |
| III 正味財産の部 | | | |
| 1 指定正味財産 | | | |
| 寄付金 | 218,500,000 | 218,500,000 | |
| 指定正味財産合計 | 218,500,000 | 218,500,000 | |
| (うち基本財産への充当額) | (218,500,000) | (218,500,000) | () |
| 2 一般正味財産 | 24,962,155 | 19,147,735 | 5,814,420 |
| 正味財産の部合計 | 243,462,155 | 237,647,735 | 5,814,420 |
| 負債及び正味財産合計 | 287,724,081 | 512,114,497 | -224,390,416 |

正味財産増減計算書

令和 2年 4月 1日から令和 3年 3月31日まで

(単位：円)

| 科 目 | 当年度 | 前年度 | 増 減 |
|-----------------|-------------|-------------|--------------|
| I 一般正味財産増減の部 | | | |
| 1. 経常増減の部 | | | |
| (1) 経常収益 | | | |
| 基本財産運用益 | 1,611,506 | 3,518,114 | -1,906,608 |
| 基本財産受取利息 | 1,611,506 | 3,682 | 1,607,824 |
| 基本財産受取配当金 | | 3,514,432 | -3,514,432 |
| 受取会費 | 13,046,000 | 14,938,000 | -1,892,000 |
| 正会員受取会費 | 10,148,000 | 11,128,000 | -980,000 |
| 奈良ファン倶楽部会員受取会費 | 2,898,000 | 3,810,000 | -912,000 |
| 事業収益 | 43,009,223 | 109,139,549 | -66,130,326 |
| 事業収益 | 28,272 | 5,956,078 | -5,927,806 |
| イベント収益 | | 5,956,078 | -5,956,078 |
| 諸口 | 28,272 | | 28,272 |
| 奈良大和路カレンダー販売収益 | 8,931,256 | 9,357,475 | -426,219 |
| インバウンドプログラム販売収益 | | 20,255,472 | -20,255,472 |
| オーダーメイド旅行販売収益 | | 4,489,280 | -4,489,280 |
| 着地型旅行商品販売収益 | 5,651,412 | 12,915,967 | -7,264,555 |
| 国内企画旅行 | 3,200,689 | 1,490,900 | 1,709,789 |
| 猿沢イン | | 25 | -25 |
| 手配手数料 | 474,199 | | 474,199 |
| 掲載手数料 | 4,530 | 37,690 | -33,160 |
| 体験プログラム | 356,670 | 635,115 | -278,445 |
| 春日大社参拝旅行企画 | 1,615,324 | 10,752,237 | -9,136,913 |
| 奈良F C事業収益 | 804,000 | 2,755,000 | -1,951,000 |
| コンベンション関連事業収益 | | 2,095,420 | -2,095,420 |
| 各種印刷物販売収益 | 106,550 | 30,000 | 76,550 |
| アンテナショップ販売収益 | 27,487,733 | 51,284,857 | -23,797,124 |
| 受取補助金等 | 107,762,577 | 370,376,770 | -262,614,193 |
| 受取国庫補助金 | 327,274 | 259,478,249 | -259,150,975 |
| 受取地方公共団体補助金 | 106,829,303 | 110,292,521 | -3,463,218 |
| 奈良県 | 106,829,303 | 110,292,521 | -3,463,218 |
| 受取民間補助金 | 606,000 | 606,000 | |
| 観光情報システム事業補助 | 50,000 | 50,000 | |
| 商工会議所補助金 | 556,000 | 556,000 | |
| 受取負担金 | 15,347,474 | 64,474,582 | -49,127,108 |
| 受取負担金 | 15,347,474 | 59,954,000 | -44,606,526 |
| 奈良県負担金 | | 18,000,000 | -18,000,000 |
| 市町村負担金 | | 9,000,000 | -9,000,000 |
| 奈良市負担金 | 15,347,474 | 23,954,000 | -8,606,526 |
| 民間企業協力金 | | 9,000,000 | -9,000,000 |
| 事業分担金 | | 4,520,582 | -4,520,582 |
| 受取寄付金 | 7,000 | | 7,000 |
| 受取寄付金 | 7,000 | | 7,000 |
| 事業受託収益 | 76,909,960 | 8,307,760 | 68,602,200 |
| 事業受託収益 | 76,909,960 | 8,307,760 | 68,602,200 |
| 受託収益 | 75,369,960 | 7,671,195 | 67,698,765 |
| 猿沢イン旅行カウンター | 1,540,000 | 636,565 | 903,435 |
| 雑収益 | 844,699 | 2,527,719 | -1,683,020 |
| 受取利息 | 52 | 118 | -66 |
| 受託販売手数料収益 | 551,108 | 1,825,985 | -1,274,877 |
| 雑収益 | 293,539 | 701,616 | -408,077 |
| 経常収益計 | 258,538,439 | 573,282,494 | -314,744,055 |
| (2) 経常費用 | | | |
| 事業費 | 245,567,549 | 541,920,763 | -296,353,214 |

正味財産増減計算書

令和 2年 4月 1日から令和 3年 3月31日まで

(単位：円)

| 科 目 | 当年度 | 前年度 | 増 減 |
|---------------|------------------|-------------------|--------------------|
| 旅行商品原価 | 2,862,003 | 1,080,645 | 1,781,358 |
| ホーダーメイド旅行商品原価 | | 3,179,234 | -3,179,234 |
| 体験プログラム原価 | 171,440 | 314,413 | -142,973 |
| 春日大社参拝旅行企画原価 | 1,539,124 | 9,528,589 | -7,989,465 |
| インバウンド旅行商品原価 | | 12,658,947 | -12,658,947 |
| イベント原価 | | 2,481,923 | -2,481,923 |
| 仕入 | 22,034,758 | 37,529,580 | -15,494,822 |
| 給料手当 | 102,691,691 | 99,583,465 | 3,108,226 |
| 賞与引当金繰入額 | 5,035,116 | | 5,035,116 |
| 福利厚生費 | 18,371,799 | 14,232,653 | 4,139,146 |
| 旅費交通費 | 1,011,486 | 2,747,337 | -1,735,851 |
| 通信運搬費 | 3,269,693 | 3,525,315 | -255,622 |
| 消耗品費 | 2,663,938 | 298,425 | 2,365,513 |
| 修繕費 | 2,040,057 | 204,702 | 1,835,355 |
| 印刷製本費 | 789,348 | 1,480,143 | -690,795 |
| 新聞図書費 | 23,045 | 184,693 | -161,648 |
| 広告宣伝費 | 115,000 | 225,920 | -110,920 |
| 誘致宣伝費 | 854,756 | | 854,756 |
| 燃料費 | 216,383 | 382,332 | -165,949 |
| 光熱水料費 | 7,371,229 | 1,820,602 | 5,550,627 |
| 賃借料 | 11,457,655 | 11,348,608 | 109,047 |
| 公用車(10%) | 1,129,700 | 859,320 | 270,380 |
| 公用車(旧8%) | 646,760 | 1,457,136 | -810,376 |
| 電話機・複合機(10%) | 1,142,706 | | 1,142,706 |
| 電話機・複合機(旧8%) | 596,483 | 1,066,344 | -469,861 |
| パソコン(10%) | 532,632 | 461,072 | 71,560 |
| パソコン(旧8%) | 803,844 | 1,898,484 | -1,094,640 |
| 保守料金 | 39,600 | 39,600 | |
| 家賃 | 2,313,090 | 1,212,534 | 1,100,556 |
| その他 | 4,252,840 | 4,176,338 | 76,502 |
| 諸口 | | 177,780 | -177,780 |
| 保険料 | 416,385 | 342,363 | 74,022 |
| 諸謝金 | 326,034 | 719,300 | -393,266 |
| 租税公課 | 122,867 | 308,400 | -185,533 |
| 支払負担金 | 3,202,000 | 4,404,000 | -1,202,000 |
| 支払補助金 | 760,000 | | 760,000 |
| 支払助成金 | | 8,728,000 | -8,728,000 |
| 国内助成 | | 1,200,000 | -1,200,000 |
| アフター助成 | | 1,388,000 | -1,388,000 |
| 国際助成 | | 4,440,000 | -4,440,000 |
| 行事協賛補助金 | | 1,700,000 | -1,700,000 |
| 委託費 | 52,746,496 | 319,873,773 | -267,127,277 |
| 会議費 | 2,800 | 41,500 | -38,700 |
| 研修費 | 617,886 | | 617,886 |
| 支払手数料 | 2,813,003 | 3,213,523 | -400,520 |
| カード手数料 | 27,419 | 41,052 | -13,633 |
| カレンダー販売手数料 | 1,146,779 | 523,044 | 623,735 |
| 雑費 | 829,461 | 695,720 | 133,741 |
| その他事業費 | 37,898 | 222,562 | -184,664 |
| 管理費 | 9,582,852 | 23,740,143 | -14,157,291 |
| 給料手当 | | 4,119,043 | -4,119,043 |
| 福利厚生費 | 1,017,844 | 4,984,490 | -3,966,646 |
| 会議費 | 213,000 | 116,380 | 96,620 |
| 旅費交通費 | 16,040 | 10,780 | 5,260 |

正味財産増減計算書

令和 2年 4月 1日から令和 3年 3月31日まで

(単位：円)

| 科 目 | 当年度 | 前年度 | 増 減 |
|-----------------|-------------|-------------|--------------|
| 通信運搬費 | 475,774 | 329,045 | 146,729 |
| 消耗品費 | 181,831 | 878,803 | -696,972 |
| 修繕費 | | 58,782 | -58,782 |
| 印刷製本費 | 278,300 | 159,172 | 119,128 |
| 新聞図書費 | 24,046 | 7,702 | 16,344 |
| 燃料費 | 111,245 | 17,854 | 93,391 |
| 光熱水料費 | 90,104 | 372,308 | -282,204 |
| 賃借料 | 2,538,137 | 2,103,036 | 435,101 |
| 公用車(10%) | | 102,480 | -102,480 |
| 電話機・複合機(10%) | 226,530 | 274,027 | -47,497 |
| 電話機、複合機(旧8%) | 348,299 | 271,836 | 76,463 |
| パソコン(10%) | 501,498 | | 501,498 |
| パソコン(旧8%) | 640,872 | | 640,872 |
| 家賃 | 820,938 | 1,372,293 | -551,355 |
| その他 | | 82,400 | -82,400 |
| 諸謝金 | 940,619 | 2,472,000 | -1,531,381 |
| 租税公課 | 654,080 | 90,740 | 563,340 |
| 支払負担金 | 207,780 | 668,000 | -460,220 |
| 委託費 | 2,445,303 | 6,438,480 | -3,993,177 |
| 支払手数料 | 98,450 | 105,964 | -7,514 |
| 支払利息 | | 525,030 | -525,030 |
| 雑費 | 290,299 | 282,534 | 7,765 |
| 経常費用計 | 255,150,401 | 565,660,906 | -310,510,505 |
| 評価損益等調整前当期経常増減額 | 3,388,038 | 7,621,588 | -4,233,550 |
| 評価損益等計 | | | |
| 当期経常増減額 | 3,388,038 | 7,621,588 | -4,233,550 |
| 2. 経常外増減の部 | | | |
| (1) 経常外収益 | | | |
| 特別利益 | | 1,500,000 | -1,500,000 |
| 賞与引当金戻入益 | | 1,500,000 | -1,500,000 |
| 雑収益 | 2,497,382 | | 2,497,382 |
| 雑収益 | 2,497,382 | | 2,497,382 |
| 経常外収益計 | 2,497,382 | 1,500,000 | 997,382 |
| (2) 経常外費用 | | | |
| 過年度損益修正損 | | 1,477,808 | -1,477,808 |
| 過年度損益修正損 | | 1,477,808 | -1,477,808 |
| 経常外費用計 | | 1,477,808 | -1,477,808 |
| 当期経常外増減額 | 2,497,382 | 22,192 | 2,475,190 |
| 税引前当期一般正味財産増減額 | 5,885,420 | 7,643,780 | -1,758,360 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 71,000 | 71,000 | |
| 当期一般正味財産増減額 | 5,814,420 | 7,572,780 | -1,758,360 |
| 一般正味財産期首残高 | 19,147,735 | 11,574,955 | 7,572,780 |
| 一般正味財産期末残高 | 24,962,155 | 19,147,735 | 5,814,420 |
| II 指定正味財産増減の部 | | | |
| 当期指定正味財産増減額 | | | |
| 指定正味財産期首残高 | 218,500,000 | 218,500,000 | |
| 指定正味財産期末残高 | 218,500,000 | 218,500,000 | |
| III 正味財産期末残高 | 243,462,155 | 237,647,735 | 5,814,420 |

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

購入時の取得価格。なお、取得価格と債権金額との差額については、重要性が乏しい場合は、債券金額

(2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

最終仕入原価法による原価法

(3) 固定資産の減価償却の方法

該当なし

(4) 引当金の計上基準

職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち、当期に属する金額を計上。

(5) 消費税等の会計処理

消費税および地方消費税の会計処理は、税込方式によっている。

2. 会計方針の変更

賞与引当金を計上するため、計上基準を変更した。

3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は次の通りである。

(単位：円)

| 科 目 | 前期末残高 | 当期増加額 | 当期減少額 | 当期末残高 |
|--------|-------------|-------------|-------------|-------------|
| 基本財産 | | | | |
| 利付国庫債券 | 100,000,000 | 0 | 0 | 100,000,000 |
| 利付社債券 | 0 | 100,000,000 | 0 | 100,000,000 |
| 定期預金 | 118,500,000 | 0 | 100,000,000 | 18,500,000 |
| 小 計 | 218,500,000 | 100,000,000 | 100,000,000 | 218,500,000 |
| 合 計 | 218,500,000 | 100,000,000 | 100,000,000 | 218,500,000 |

4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次の通りである。

(単位：円)

| 科 目 | 当期末残高 | (うち指定正味財 産からの充当額) | (うち一般正味財 産からの充当額) | (うち負債に対応す る額) |
|--------|-------------|----------------------|----------------------|------------------|
| 基本財産 | | | | |
| 利付国庫債券 | 100,000,000 | (100,000,000) | 0 | 0 |
| 利付社債券 | 100,000,000 | (100,000,000) | 0 | 0 |
| 定期預金 | 18,500,000 | (18,500,000) | 0 | 0 |
| 小 計 | 218,500,000 | (218,500,000) | 0 | 0 |
| 合 計 | 218,500,000 | (218,500,000) | 0 | 0 |

5. 担保に供している資産

担保物件なし

6. 保証債務（債務保証を主たる目的事業としている場合を除く。）等の偶発債務

保証債務なし

7. 満期保有目的の債権の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

| 種類及び銘柄 | 帳簿価額 | 時価 | 評価損益 |
|-----------------------|-------------|-------------|------------|
| 利付国債（20年）第121回 | 100,000,000 | 117,160,000 | 17,160,000 |
| 東京電力パワーグリッド社債（6年）第41回 | 100,000,000 | 101,180,000 | 1,180,000 |
| 合計 | 200,000,000 | 218,340,000 | 18,340,000 |

8. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

(単位：円)

| 補助金名称 (契約・事業等名称) | 交付者 | 前期末残高 | 当期増加額 | 当期減少額 | 当期末残高 | 貸借対照表 上の記載区分 |
|-----------------------------------|--------------|-------|-------------|-------------|-------|-----------------|
| 令和2年度観光振興 事業費補助金 | 観光庁 | 0 | 327,274 | 327,274 | 0 | - |
| 一般財団法人奈良県 ビクターズビューロー人 件費補助金 | 奈良県 | 0 | 88,840,671 | 88,840,671 | 0 | - |
| 一般財団法人奈良県 ビクターズビューロー事 業費補助金 | 奈良県 | 0 | 17,988,632 | 17,988,632 | 0 | - |
| (奈良県観光情報サ イト管理運営事業) | | 0 | 4,757,000 | 4,757,000 | 0 | - |
| (商品企画支援事業) | | 0 | 634,680 | 634,680 | 0 | - |
| (コンベンション開催 誘致支援事業) | | 0 | 3,870,952 | 3,870,952 | 0 | - |
| (全国広域観光振興 支援事業) | | 0 | 2,200,000 | 2,200,000 | 0 | - |
| (奈良県観光インフォメ ーションセンター運営事業) | | 0 | 6,526,000 | 6,526,000 | 0 | - |
| 奈良商工会議所補助金 | 奈良商工会議所 | 0 | 556,000 | 556,000 | 0 | - |
| 観光情報システム事業補 助金 | 日本観光振興協 会 | 0 | 50,000 | 50,000 | 0 | - |
| 合計 | | 0 | 107,762,577 | 107,762,577 | 0 | - |

9. 関連当事者との取引の内容

関連当事者との取引の内容は以下の通りである。

| 種類 | 法人等 の名称 | 住所 | 資産 総額 | 事業の 内容 又は職 業 | 議決権 の所有 の割合 | 関係内容 | | 取引の 内容 | 取引金額 | 科目 | 期末残高 |
|----------|------------|---------------|----------|-----------------------|-------------------|------------|------------|-----------|-------------|-----|-----------|
| | | | | | | 役員の 兼務等 | 事業上 の関係 | | | | |
| 支配 法人 | 奈良県 | 奈良市 登大路 30 | - | 地方 公共 団体 | - | - | 補助金 の受取 | 受取 補助金 | 113,771,000 | 未払金 | 6,941,697 |

財 産 目 録

令和 3年 3月31日 現在

(単位：円)

| 貸借対照表科目 | | 金額 |
|---------------|--------|--------------------|
| (流動資産) | | |
| | 現金預金 | 46,118,805 |
| | 現金 | 925,517 |
| | 普通預金 | 38,878,497 |
| | 郵便貯金 | 6,314,791 |
| | 未収金 | 17,394,639 |
| | 前払金 | 309,024 |
| | 立替金 | 96,119 |
| | 貯蔵品 | 109,255 |
| | 商品 | 1,496,239 |
| 流動資産合計 | | 65,524,081 |
| (固定資産) | | |
| 基本財産 | 投資有価証券 | 200,000,000 |
| | 定期預金 | 18,500,000 |
| 特定資産 | | |
| その他固定資産 | 保証金 | 3,700,000 |
| 固定資産合計 | | 222,200,000 |
| 資産合計 | | 287,724,081 |
| (流動負債) | | |
| | 未払金 | 36,783,203 |
| | 前受会費 | 2,274,000 |
| | 預り金 | 169,607 |
| | 賞与引当金 | 5,035,116 |
| 流動負債合計 | | 44,261,926 |
| (固定負債) | | |
| 固定負債合計 | | |
| 負債合計 | | 44,261,926 |
| 正味財産 | | 243,462,155 |

監 査 報 告 書

令和2年度一般財団法人奈良県ビジターズビューローの監査をした結果について、下記のとおり報告します。

記

1. 監査方針及び実施方法

令和元年度監査に係る令和2年5月19日付け監査報告書における指摘状況及び当法人が作成したプログレスレポートに記載された改善策の進捗状況を踏まえ、令和2年度の監査に当たっては、監事監査補助員を選任するなど、令和元年度監査に準じる体制で監査を実施すべきであることを監事の協議により決定しました。

この方針に従い、令和3年5月14日、17日の2日間、2名の監事及び6名の監事監査補助員が、当法人において令和2年度に係る事業報告書及び財務諸表をはじめ重要な決裁書類・会計書類等を閲覧したり、法人の作成したプログレスレポートに記載された改善策の進捗状況について確認したりするとともに、事務局から状況を聴取しました。

2. 監査の結果

(1) 事業報告書・収支計算書・正味財産増減計算書・貸借対照表・財産目録は、いずれも当法人の状況を正しく示されているものと認めます。

(2) ただし、指摘を行うべき事項の存在が認められることから、改めて今後、以下の点について改善されるよう付言します。

- ① 組織運営上の重要課題について週1回幹部会議を行って情報共有を図られているが、その経緯や話し合われた内容が議事録として保管されていないこと
- ② コンプライアンス関連等法令に関して各専門家へ相談した結果の一部内容について、担当者のみにより留まり組織としての体系的保管が不十分なこと
- ③ 会計処理規程第4条の「別に定める勘定科目」の制定過程が書面で確認できず、また、正味財産増減計算書、貸借対照表の勘定科目が未制定であること、会計処理規程に従った契約書の締結がなされていなかったり、契約書の文言と実際の履行が乖離していたりするなど、適切を欠く事務処理が散見されること

以 上

令和3年5月21日

監事 芝 池 多津子 

監事 大 田 直 穂 

奈良県ビクターズビューロー役員名簿

令和3年5月19日現在

| 役職 | 氏名 | 組織名 | 役職名 |
|------|--------|------------------------|-----------------|
| 理事長 | 荒井 正吾 | 奈良県 | 奈良県知事 |
| 副理事長 | 仲川 げん | 奈良市 | 奈良市長 |
| 副理事長 | 小山 新造 | 奈良商工会議所 | 会頭 |
| 副理事長 | 福井 義尚 | 奈良県ビクターズビューロー | 副理事長 |
| 専務理事 | 中西 康博 | 奈良県ビクターズビューロー | 専務理事 |
| 理事 | 橋村 公英 | 東大寺 | 執事長 |
| 理事 | 伊勢 久夫 | 春日大社 | 権宮司 |
| 理事 | 川俣 海淳 | 長谷寺 | 寺務長 |
| 理事 | 五條 永教 | 金峯山寺 | 執行長 |
| 理事 | 乾 昌弘 | 株式会社明新社 | 代表取締役社長 |
| 理事 | 朝廣 佳子 | 株式会社読売奈良ライフ | 代表取締役社長 |
| 理事 | 佐野 純子 | 奈良インターカルチャー | 代表 |
| 理事 | 川端 規央 | 大和まちづくりネットワーク | 代表 |
| 理事 | 松田 大祐 | 西日本旅客鉄道株式会社 鉄道本部 近畿営業部 | 担当課長 |
| 理事 | 小林 智彦 | 近畿日本鉄道株式会社 鉄道本部 | 企画統括部 営業企画部長 |
| 理事 | 森島 和洋 | 奈良交通株式会社 | 取締役社長 |
| 理事 | 古澤 秀明 | 東海旅客鉄道株式会社 広報部 東京広報室 | 室長 |
| 理事 | 増田 友宏 | 奈良県旅館・ホテル生活衛生同業組合 | 理事長 |
| 理事 | 下谷 幸司 | 奈良県旅館・ホテル生活衛生同業組合 | 奈良支部長/副理事長 |
| 理事 | 山本 義史 | 奈良県旅館・ホテル生活衛生同業組合 | 吉野山支部長/副理事長 |
| 理事 | 近浪 弘武 | 日本コンベンションサービス株式会社 | 代表取締役社長 |
| 理事 | 草刈 徹 | 株式会社ジェイティービー 奈良支店 | 支店長 |
| 理事 | 高垣 一生 | 株式会社近畿日本ツーリスト関西 奈良支店 | 支店長 |
| 理事 | 亀田 忠彦 | 橿原市 | 橿原市長 |
| 理事 | 中井 章太 | 吉野町 | 吉野町長 |
| 監事 | 大田 直樹 | 株式会社南都銀行 | 上席執行役員 地域事業創造部長 |
| 監事 | 芝池 多津子 | 奈良県 | 会計管理者 |

奈良県ビクターズビューロー評議員名簿

令和3年5月19日現在

| 役職 | 氏名 | 組織名 | 役職名 |
|-----|--------|----------------|----------|
| 評議員 | 峯山 巧誉 | 奈良大和四寺巡礼の会 | 代表代行 |
| 評議員 | 常盤 勝範 | 壺阪寺 | 住職 |
| 評議員 | 森 正光 | 石上神宮 | 宮司 |
| 評議員 | 田中 篤則 | 株式会社奈良新聞 | 代表取締役社長 |
| 評議員 | 湯木 和則 | NHK奈良放送局 | 局長 |
| 評議員 | 長岡 雅美 | 奈良テレビ放送株式会社 | 代表取締役社長 |
| 評議員 | 三岡 祥之 | 一般社団法人 奈良青年会議所 | 理事長 |
| 評議員 | 田中 稔之 | 奈良県農業協同組合 | 代表理事、理事長 |
| 評議員 | 平田 千江子 | 奈良県 | 観光局長 |
| 評議員 | 仲西 範嘉 | 奈良市 | 観光経済部長 |
| 評議員 | 山崎 貴浩 | 橿原市 | 魅力創造部長 |
| 評議員 | 和田 圭史 | 吉野町 | 副町長 |